

科目名	専門演習Ⅲ Seminar III						
科目担当者	明石 真昭 AKAISHI Masaaki						
単位数	4	配当年次	4年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分]	法学部・法律学科 [専門教育科目 演習]					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	卒業論文作成が中心となります。 各自でテーマを設定し、研究計画書を提出してもらい、これに沿って卒業論文を執筆します。具体的な計画については、ゼミ生と協議しながら決定する予定です。						
授業の到達目標	①資料を検索、収集できる。 ②資料を読み、課題を検討してレジュメを作成することができる。 ③引用等のルールを守りながら論文を執筆できる。						
授業計画・内容	1	ガイダンス	16	卒業論文指導			
	2	卒業論文指導	17	卒業論文指導			
	3	卒業論文指導	18	卒業論文指導			
	4	卒業論文指導	19	卒業論文指導			
	5	卒業論文指導	20	卒業論文指導			
	6	卒業論文指導	21	卒業論文指導			
	7	卒業論文指導	22	卒業論文指導			
	8	卒業論文指導	23	卒業論文指導			
	9	卒業論文指導	24	卒業論文指導			
	10	中間報告	25	最終報告			
	11	中間報告	26	最終報告			
	12	中間報告	27	最終報告			
	13	中間報告	28	卒業論文指導			
	14	中間報告	29	卒業論文指導			
	15	前期まとめ	30	まとめ			
授業外学修 (事前学修)	テーマに沿って資料を収集し、熟読した上でまとめる。(毎週 2 時間程度)。						
授業外学修 (事後学修)	指摘された内容を復習し、卒業論文を執筆していく。(毎週 2 時間程度)。						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	卒業論文				100%	①、②、③	
成績評価基準	秀：(評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点 80 点～89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点 70 点～79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点 60 点～69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	演習時に指示します。						
参考文献	演習時に指示します。						
その他	演習の募集要項を確認し、応募する際は必ず面接に来てください。						